

金ヶ崎町まち・ひと・しごと創生 推進事業の評価について

企画財政課作成20240822

1 若者が夢・希望を持てるまちを創る～光り輝く若者プロジェクト～

当町に住む若者や進学・就職を契機に町外へ転出した若者、そして地方で働きたい、暮らしたいと考えている若者が、夢や希望をもってチャレンジできる、活躍できるよう、移住・定住の推進、子育て支援の充実、スポーツ環境の充実など、環境の整備に取り組みます。

重要業績評価指標（KPI） ※施策ごとのKPIは、別添「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略＝重点プロジェクト目標指標管理シート」参照

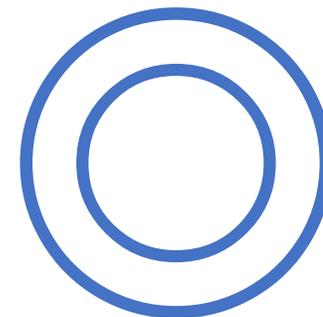
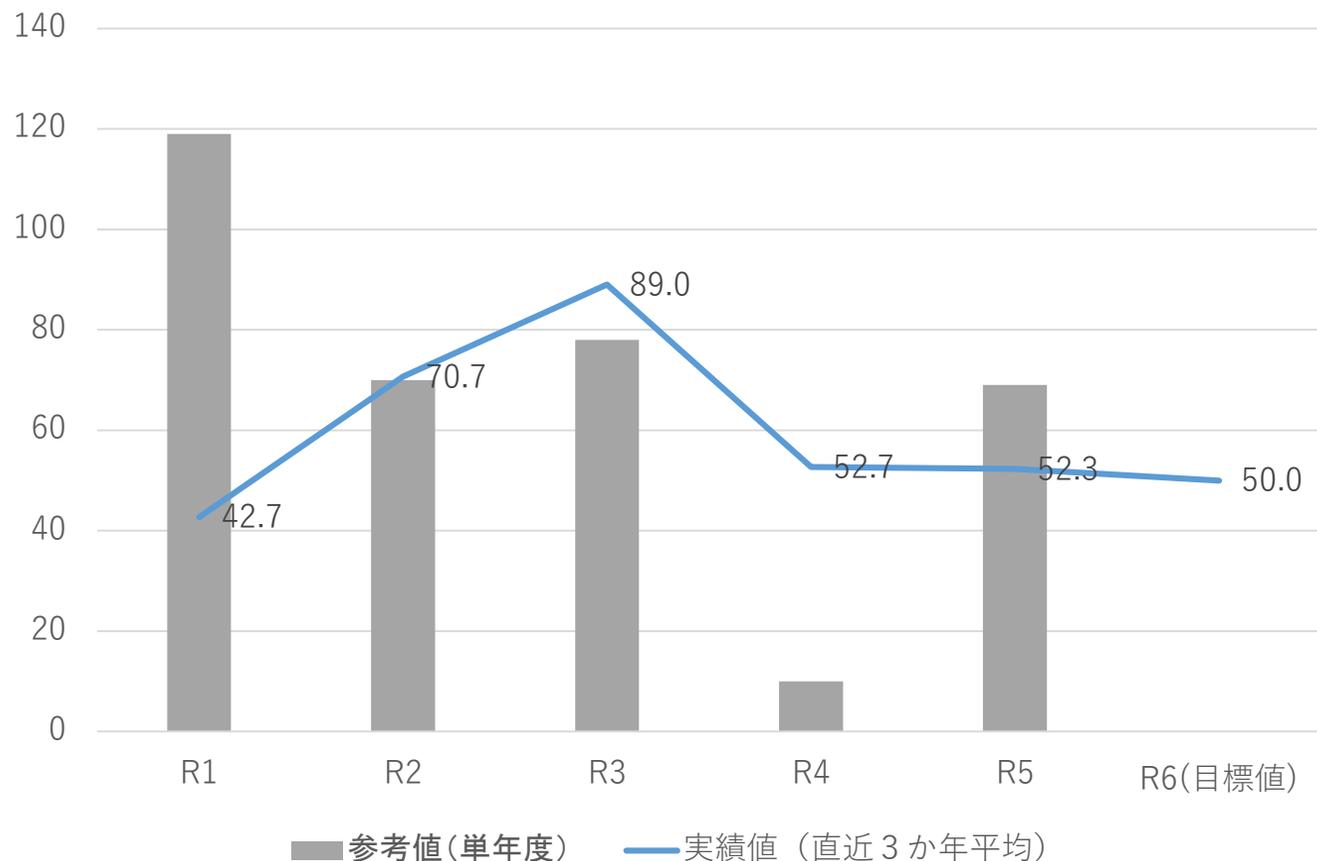
	基準値 (R1)	実績値 (R5)	目標値 (R6)
15歳～34歳の直近3か年平均の社会動態（転入－転出）【人】	42.7	52.3	50.0
住みよい町と感じている若者（20代～40代）の割合【%】	63.6	69.1	70.6
新しいことへチャレンジする環境の満足度（20代～40代）【%】	10.7	8.5	22.0

主な関連事業（令和5年度実績）

	令和5年度実績	
新規就農者育成総合対策事業（新規就農者に対する補助）	交付件数	5件（前年度3件）
若年者移住定住促進家賃補助（移住者に対する家賃補助）	交付件数	58件（前年度79件）
定住促進住宅取得支援補助（住宅を取得する際の経費補助）	交付件数	26件（前年度12件）

1 若者が夢・希望を持てるまちを創る～光り輝く若者プロジェクト～

15歳～34歳の直近3か年平均の社会動態（転入－転出）【単位：人】



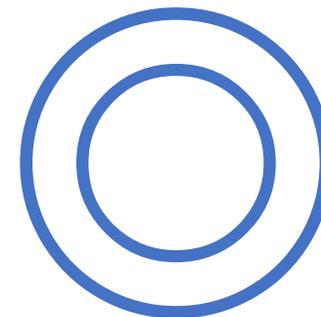
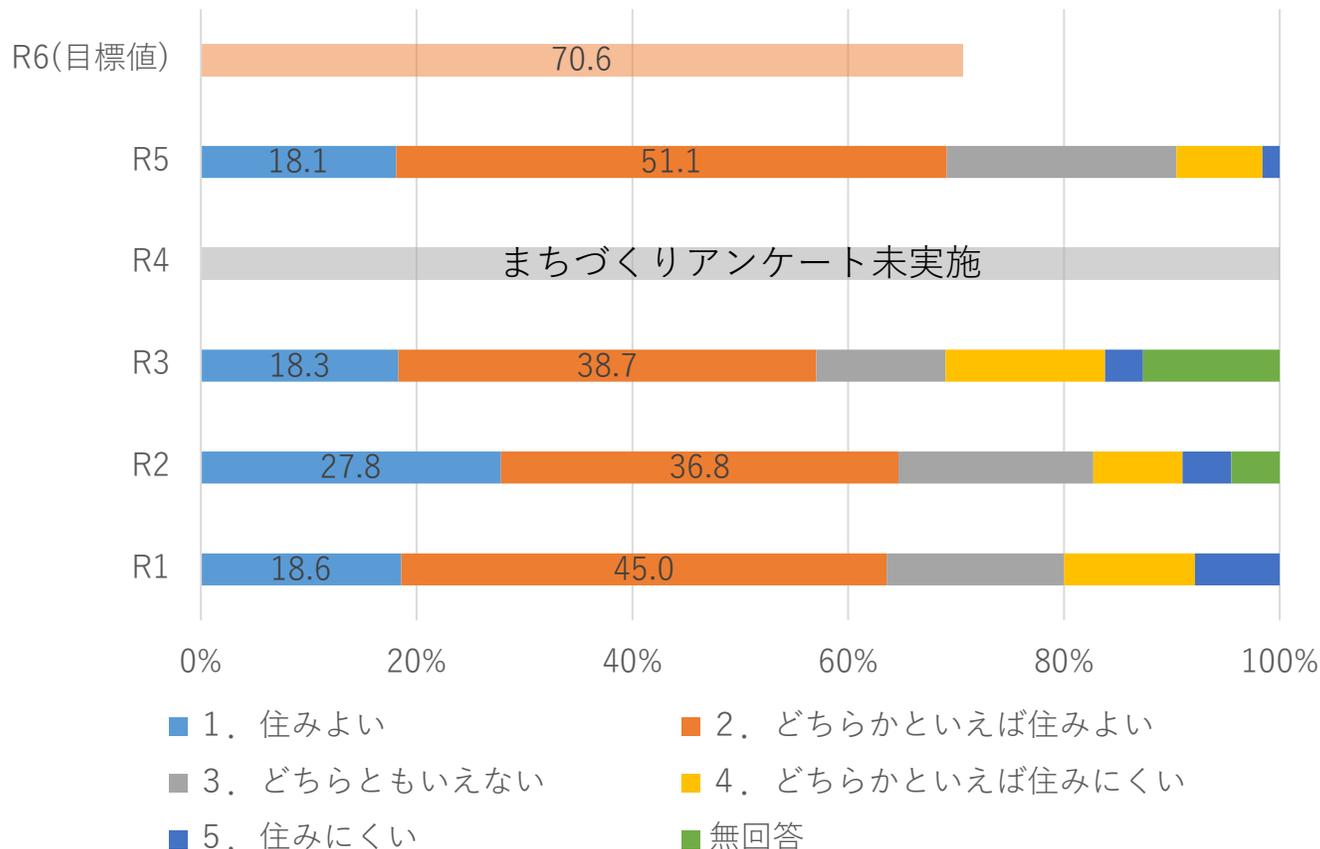
順調

年度によって規模は異なるが、継続して社会増を維持しており、目標値以上を維持できている。

取組を継続する

1 若者が夢・希望を持てるまちを創る～光り輝く若者プロジェクト～

住みよい町と感じている若者（20代～40代）の割合【単位：％】



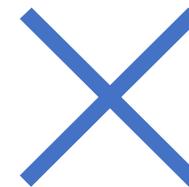
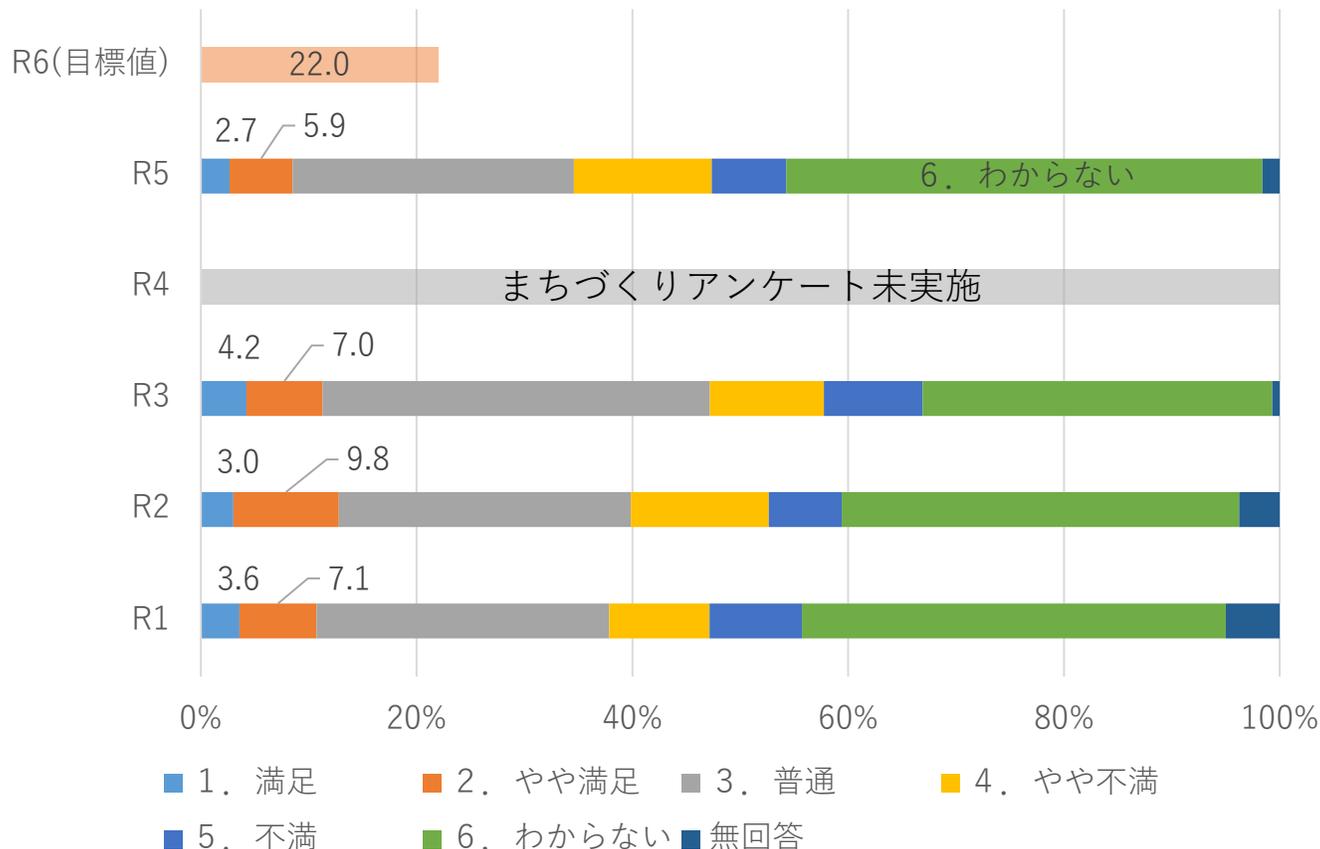
順調

「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の合計が目標値に近づいている。また、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」の合計が減少している。

取組を継続する

1 若者が夢・希望を持てるまちを創る～光り輝く若者プロジェクト～

新しいことへチャレンジする環境の満足度（20代～40代）【単位：％】



遅れている

年々、「満足」と「やや満足」の合計が減っている。また、R5は「わからない」が特に多くなっている。

関連事業の周知を強化する

2 女性にとって魅力的なまちを創る～女性応援プロジェクト～

当町は、県内で最も男性に比べて女性が少ない自治体であることから、企業誘致や起業等の支援を通じた魅力的な働く場の創出、助け合いながら子育てできる環境の整備、教育の充実などを通じて、女性にとって魅力的なまちを目指します。

重要業績評価指標（KPI） ※施策ごとのKPIは、別添「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略＝重点プロジェクト目標指標管理シート」参照

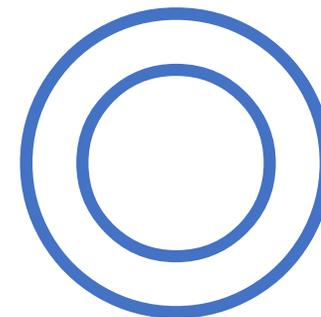
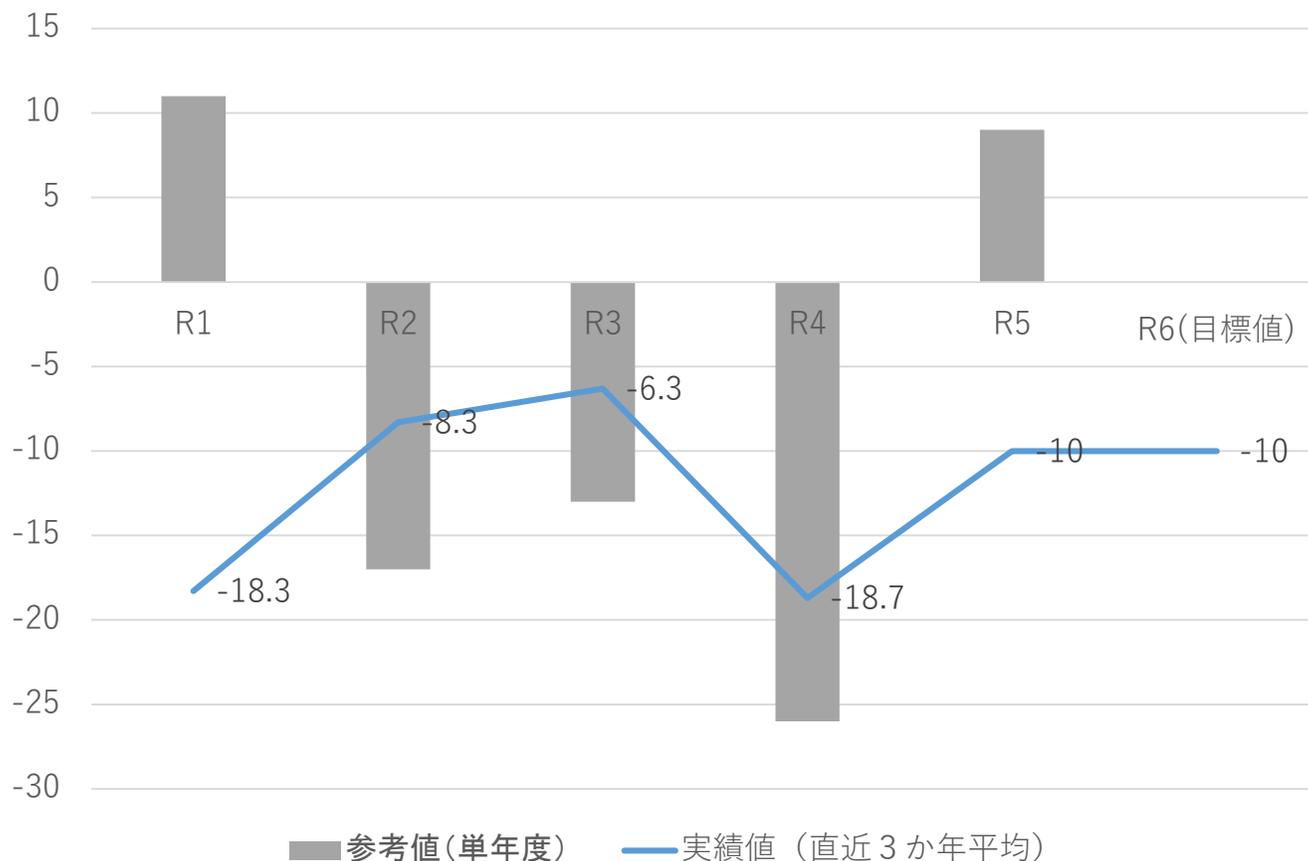
	基準値 (R1)	実績値 (R5)	目標値 (R6)
女性の直近3か年平均の社会動態（転入－転出）【人】	△18.3	△10.0	△10.0
住みよい町と感じている女性の割合【%】	67.5	66.8	73.4

主な関連事業（令和5年度実績）

	令和5年度実績
創業等支援事業補助（町内で創業する人への支援）	交付件数 3件（前年度3件）
子ども医療費給付費（18歳までの医療費助成）	給付対象者数 1,285人（前年度1,313人）
在宅子育て応援金（在宅で子育てをする家庭への支援）	給付件数 110件（前年度125件）

2 女性にとって魅力的なまちを創る～女性応援プロジェクト～

女性の直近3か年平均の社会動態（転入－転出）【単位：人】



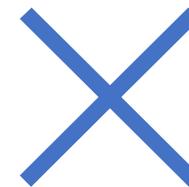
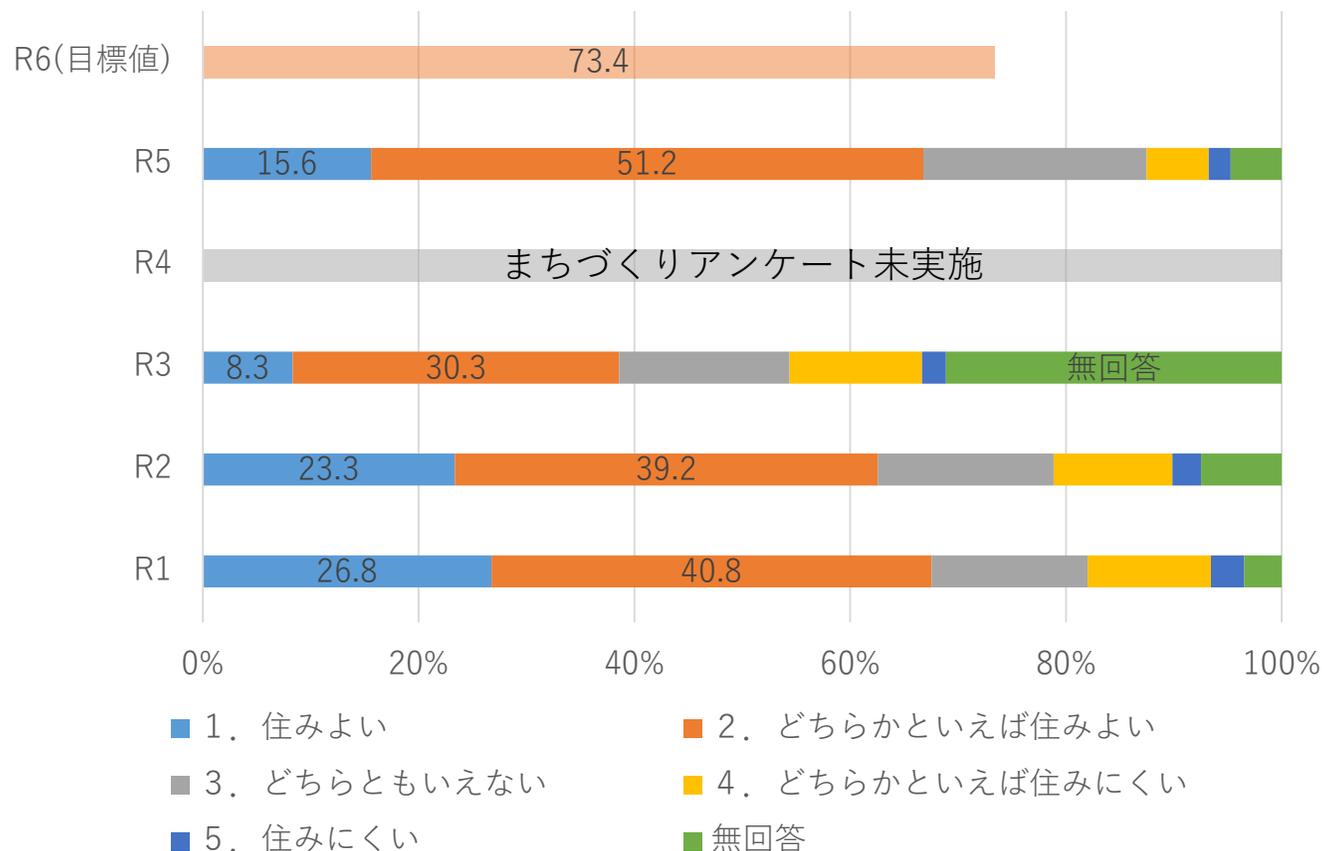
順調

R5単年度で社会増に転じたことにより、目標値まで改善した。

取組を継続する

2 女性にとって魅力的なまちを創る～女性応援プロジェクト～

住みよい町と感じている女性の割合【単位：％】



遅れている

住みよい女性の割合は、無回答が多かったR3から大幅に改善したものの、現状値を下回ったままである。なお、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」の合計が減少している。

「どちらともいえない」の回答層を分析し、取組を強化する。

3 活力と特色のある地域を創る～元気な地域プロジェクト～

自治会毎、生活圏毎に人口や地域資源、歴史などの特徴が異なりますが、その特徴を踏まえ、住民が主体的に新たな取組、課題解決などを進めるため、行政及び企業等が連携して取組を支援し、地域に対する愛着と誇りを醸成するとともに、転入者を含めたすべてのひとが活躍できる環境の整備によって、活力と特色のある地域を目指します。

重要業績評価指標（KPI） ※施策ごとのKPIは、別添「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略＝重点プロジェクト目標指標管理シート」参照

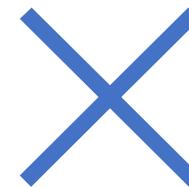
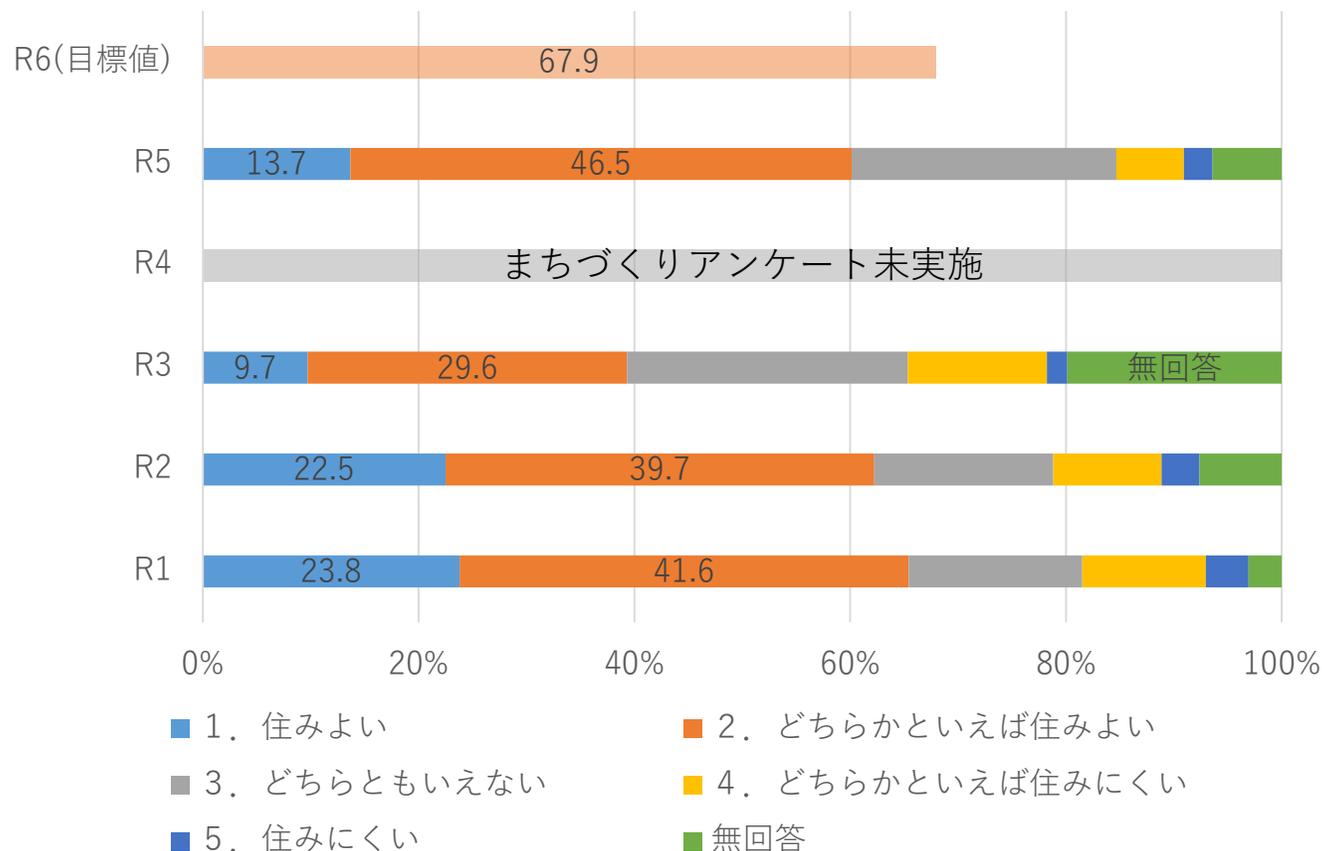
	基準値 (R1)	実績値 (R5)	目標値 (R6)
住みよい町と感じている町民の割合【%】	65.4	60.1	67.9
生産年齢人口（15～64歳）【人】	8,964	8,670	8,691
6生活圏毎の世帯数【世帯】	街：1,263、三ヶ尻：756 南方：1,684、西部：393 永岡：692、北部：1,313	街：1,343、三ヶ尻：775 南方：1,843、西部：362 永岡：684、北部：1,363	街：1,293、三ヶ尻：776 南方：1,739、西部：393 永岡：692、北部：1,313

主な関連事業（令和5年度実績）

	令和5年度実績
地域おこし協力隊事業（移住によるチャレンジ支援）	隊員数 2名（前年度1名）
田園バス運行事業（町内6路線のバス運行）	1日当りの利用者数 48.3人（前年度51.1人）
地域支援事業（自治会等の団体の活動支援）	協働支援事業活用件数 4件（前年度5件）

3 活力と特色のある地域を創る～元気な地域プロジェクト～

住みよい町と感じている町民の割合【単位：％】



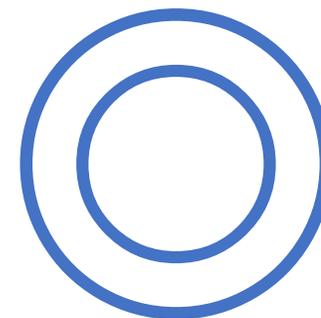
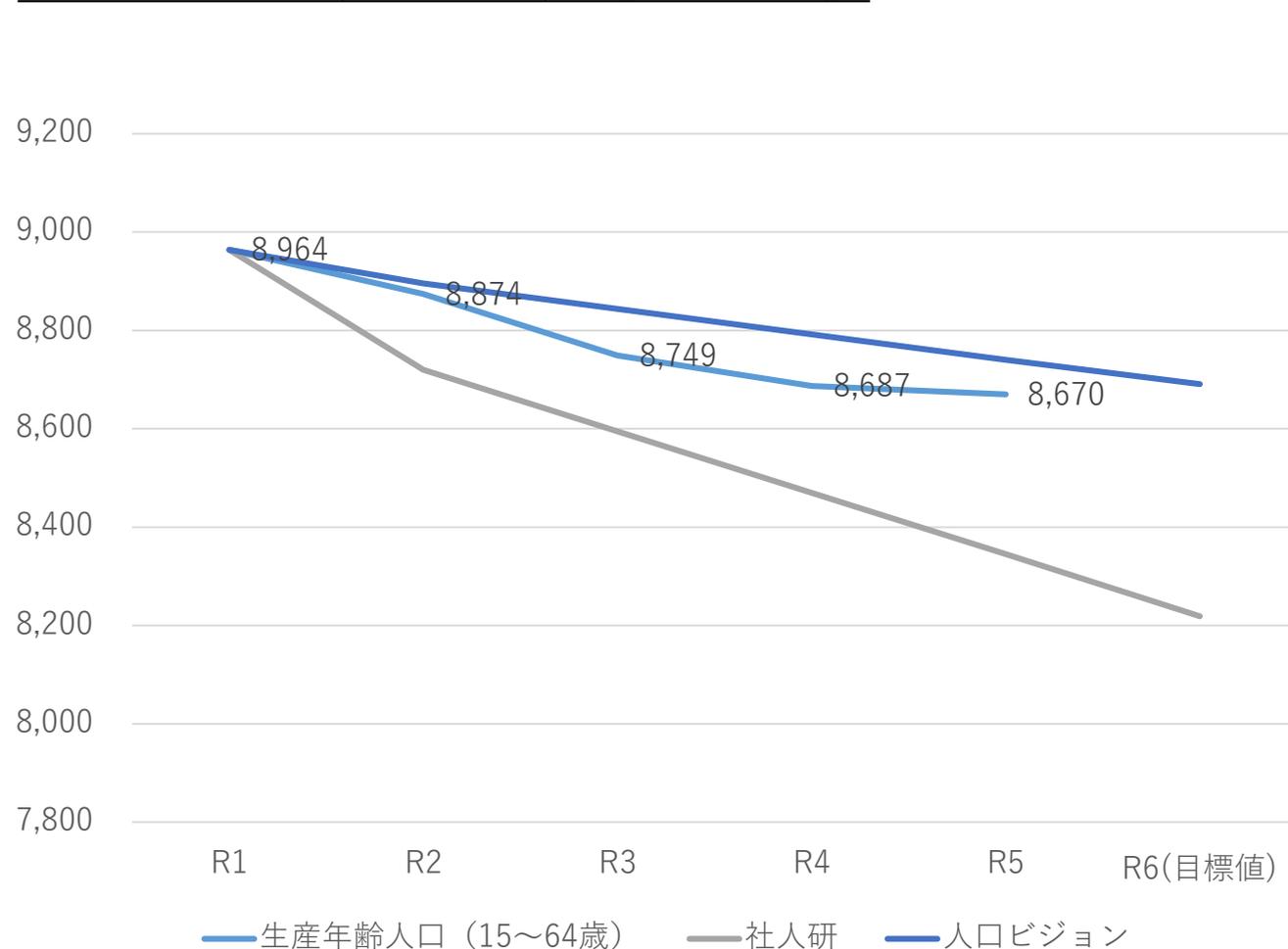
遅れている

住みよい町民の割合は、無回答が多かったR3から大幅に改善したものの、現状値を下回ったままである。なお、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」の合計が減少している。

「どちらともいえない」の回答層を分析し、取組を強化する。

3 活力と特色のある地域を創る～元気な地域プロジェクト～

生産年齢人口（15～64歳）【単位：人】



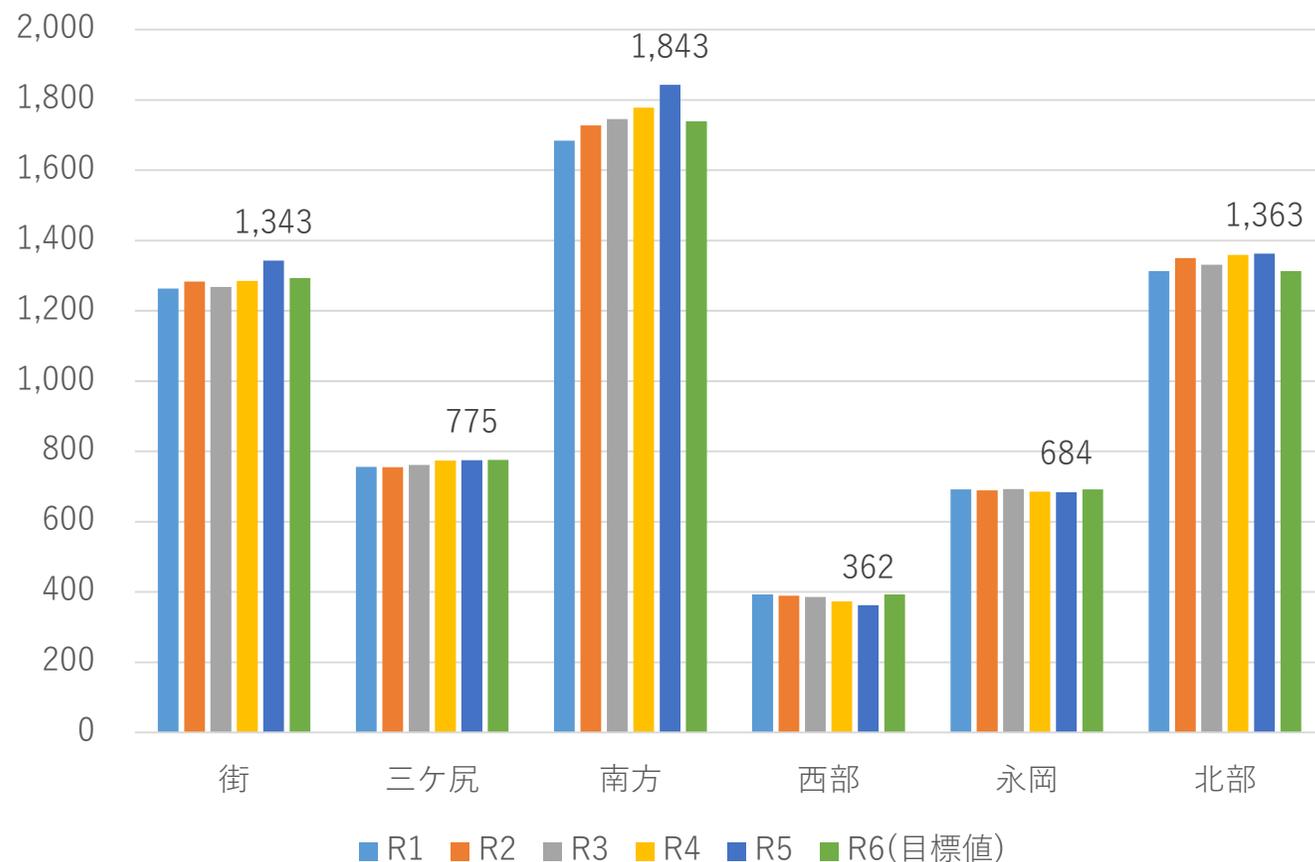
順調

生産年齢人口は年々減少しているが、減少幅は縮小傾向にあり、社人研の推計値を大幅に上回っている。

取組を継続する

3 活力と特色のある地域を創る～元気な地域プロジェクト～

6 生活圏毎の世帯数【単位：世帯】



街 : ◎ 西部 : ×
 三ヶ尻 : ◎ 永岡 : ×
 南方 : ◎ 北部 : ◎

順調～遅れている

街、南方及び北部は、R5実績値において、目標値を越えている。一方で、西部及び永岡は、減少の傾向があり、現状維持が難しい状況となっている。

取組を継続する